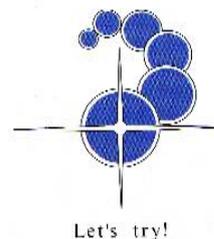


進路だより第4号

令和元年 10月23日 (水)



六碧祭が終わりました

今週はプレ模試です。模試本番に向けて気持ちを高めましょう。

学校行事の後の切り替えが大事です。

進研模試受験前の心得 総合学力テスト・11月 (5年生)

受験生になった自分をイメージしよう！

- 1 今回の模試受験の目的
地歴・公民、理科が初めて模擬試験に出題される！
入試対策を早めにスタートするために、5年生(高2)後半から5教科での総合力を把握しておこう。
- 2 今後の受験勉強に向けた学習目標を立ててみよう！
後期生の生活もついに折り返し地点を過ぎた。学習の課題はどれだけ解決できているだろうか。今回の模試の結果から新たな課題を発見して、今後の受験勉強に向けた学習目標を立ててみよう。
- 3 志望校についてより深く考えるきっかけにしよう！
この時期は学部・学科研究など進路について考えることが多くなる。「志望校成績」を確認して、より深く志望校や入試について考えよう。

進研模試受験前の心得 総合学力テスト・11月 (4年生)

- 1 高校での学習がどれだけ身についているかをチェックしよう！
今回の模試では高校入学後の実力がそのまま結果として出てくる。また、全国最大の母集団だから、「高校での学習」がどれだけ身についているかを全国規模で確認できる。
- 2 4年生(高1)前半で見つけた課題がどれだけ解決できているかを確認しよう！
7月模試などで見つけた国語・数学・英語の4年生前半の課題について、11月までにどれだけ解決できたかを今回の模試の結果で確認しておこう。
- 3 4年生後半の課題を発見して目標を設定しよう！
模試で課題を発見して、弱点分野を補強する。この繰り返しが確実に成績アップにつながる。今回の模試で4年生後半の課題を発見して、これからの学習目標を設定しよう。

模試をうまく活用して、弱点を作らない！

自分の課題を発見し、克服するために模試を活用するのが高校生としての学習スタイルの鉄則。今回の模試は、4、5年生ともに成績が変化しやすい時期に実施されるからこそ、弱点克服に活用して、成績アップにつなげよう。

弱点克服の一步は、模試の解説を使った復習です。確実に力がつきます。模試を受けただけでは、力はつきません！

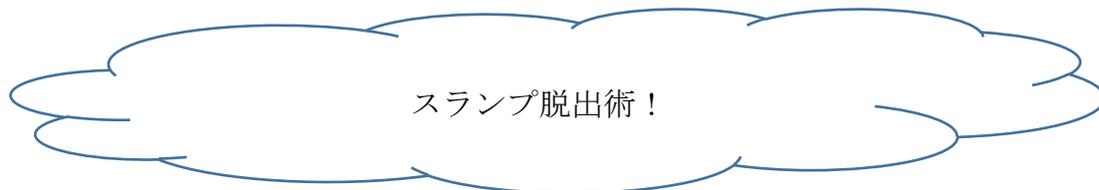
「解答解説（学習の手引き）の重要性」

Q 模試で一番大切なのは何ですか？

今まで何度も言いましたね、模試は復習が最重要です。なかでも模試受験直後に配付される「解答解説（学習の手引き）」は必ずよく読んでほしいと思います。これはいろいろな場面でアドバイスされる点でもあります。ある予備校の方が言うておられましたが、模試の受験料が3,000円だとしたら、そのうち2,000円分が「解答解説（学習の手引き）」の代金だそうです。「解答解説（学習の手引き）」作成には1年ちかくかかり、多くの時間と労力をかけてようやく出来上がるらしいのです。とすると、模試の後にその「解答解説（学習の手引き）」を活用しなかったら、模試を受けた意味は半減すると言っても過言ではありません。

仮に結果が思わしくないものだったとしても、以後、気持ちを切り替えて、「解答解説（学習の手引き）」を活用していくならば、その模試を受けた価値は十分にあると言えるでしょう。1ヵ月後に成績表を見て慌てているようでは遅いのです。逆に、結果が良くても油断は禁物です。

好調不調は誰にでもあることです。結果がどうあれ、その後に**どれだけ復習ができるかが大切**なのです。その積み重ねが1年後の結果を大きく左右するでしょう。現在スランプに陥っている人は下の記事を参考にして、自分を見失わずに取り組んでください。



その1 簡単な問題集や、過去に解いた問題集を解いてみよう

スランプでできないというイメージの定着は、多大なマイナスとなります。マイナスイメージを払拭し、解けるというイメージを思い出すためにも、この方法は効果的です。

難関大学を目指す場合であれば、簡単なマーク問題を快速で解くことにより、思考回路をプラス思考に戻すことも出来ます。「とける」「やれる」のイメージを回復した上で、解けなかった記述型の難問に挑みましょう。

その2 もう一度、模試の問題を解きなおしてみよう

得点率の上がらなかった問題の放置はよくありません。「学習の手引き」や「解答解説」を熟読し、再度解きなおすことにより、出来ないというマイナスイメージを、解けるというプラスのイメージに塗り替えましょう。

その3 将来の大学生活（社会人生活）を具体的にイメージしよう

苦難を乗り越えるには、高いモチベーションや高い目標を持ち続けることが大切です。この夏に取り組んだ「学部・学科研究」をもとに、さらに進路指導室やインターネット、書籍などを通して情報を集め、自分が学びたいことや志望大学などについて具体的にイメージすることが有効です。漠然と考えるだけではモチベーションは高まりません。未来像をできるだけ明確にするなどして、どうしても入りたいという動機付けを大切にしていきましょう。

「解答解説」（学習の手引き）は2,000円もする？
模試は復習が大切！まず足もとを固めよう！